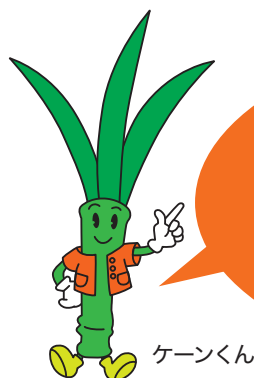


農林21号 Ni21

早期高糖で風折抵抗性に優れ、3作型で多収

- NCo310やF177よりも糖度が高く、収量もNCo310より安定しています。
- 風折抵抗性に優れ、台風による潮害後でも比較的糖度が高くなります。



農林21号(Ni21)は、
平成18年に
沖縄県久米島向けの
奨励品種に採用されました。

■主要な生態的特性

	発芽性	分けつ性	萌芽性	出穂性	風折抵抗性	脱葉性
Ni21	不良	やや弱	中	極少	強	中
NCo310	中	中	良	多	強	難
F177	良	やや弱	やや不良	少	弱	易

■病害虫抵抗性

	黒穂病	葉焼病	さび病	白条病	メイチュウ抵抗性
Ni21	中	強	強	強	中
NCo310	弱	中	弱	強	中
F177	極弱	強	やや強	強	中

NCo310はさとうきび審査基準に記載された標準品種の1つで品種登録の際に使用します。



立毛状態

栽培上のワンポイント

- 発芽が悪いので、植え付け苗は多めにしましょう。
- 採苗ほを設け、優良種苗の確保に努めましょう。
- 黒穂病抵抗性は中程度ですので、ほ場で多発した場合は抜き取りの徹底、または、ほ場の更新をしましょう。



協力：沖縄県農業研究センター（独）農研機構九州沖縄農業研究センター



独立行政法人
農畜産業振興機構

はさとうきび生産者の皆様を応援しています。